

MI_2506: CleanUpソフトウェアの説明



iCombi Pro 電気式 & ガス式 / iHexagon / iVario (Pro)  15分



FAT32フォーマットされたRATIONAL USBスティック  2025/06/10

テーマ

CleanUpソフトウェアを使用することで、RATIONALの調理システムのCPUボードのデータを消去できます。これを行うと、RATIONAL調理システムを完全に新しく構成することが必要となります。

対象となる製品/アクセサリ

iCombi Pro 電気式とガス式

- 6-2/3
- 6-1/1
- 6-2/1
- 10-1/1
- 10-2/1
- 20-1/1
- 20-2/1

iHexagon

iVario Pro

- 2-S
- 2-S P
- L
- L P
- XL
- XL P

iVario 2-XS

必要な工具

- FAT32フォーマットされたRATIONAL USBスティック

必要となるコンポーネント

- CleanUpソフトウェア
- 最新のユニットソフトウェア
- 対象となる調理システムのリカバリーファイル

一般情報

以下の取扱説明書では、RATIONAL USB スティックを1つだけ使用したCleanUpプロセスについて説明します。

CleanUpプロセスの説明は、microSDカードを取り付けた状態のものです。

安全上の指示

注記

ユニットデータの損失

CleanUpソフトウェアの使用は、RATIONAL技術サービスからの要請がある場合にのみ許可されます。

- 可能であれば、CleanUpソフトウェアを使用する前に **すべての**ユニットデータをエクスポートしてください。

注記

地域および国ごとの安全・試験規定を遵守してください

RATIONALのユニットに関する全ての作業には、それぞれの地域、国別の安全および試験規定が適用されます。これらの規制は地域によって異なる場合があります、国ごとに異なるため、本書では個別に記載していません。

技術者は、これらの規則を遵守する責任があります。

作業手順 - CleanUpプロセスの準備

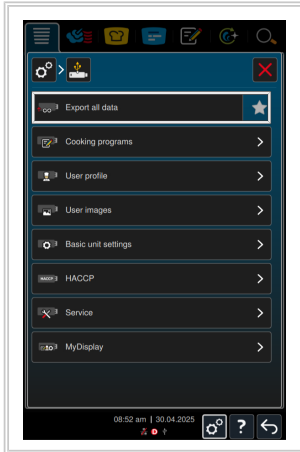
1. RATIONALポータルから必要なソフトウェアをダウンロードします（リンク）。CleanUpプロセスを実行するには、次のソフトウェアが必要です。
 - CleanUpソフトウェア
 - 最新のユニットソフトウェア
 - 対象となる調理システムのリカバリーファイル

作業手順 - CleanUpソフトウェアのインストール

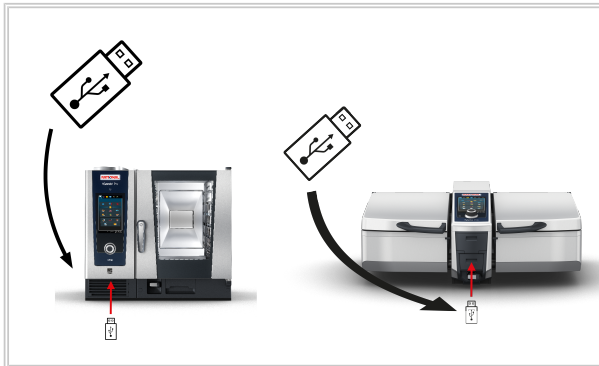
1. RATIONAL USBスティックをFAT32にフォーマットします。
2. CleanUpソフトウェアのファイルをFAT32フォーマットされたRATIONAL USBスティックのルートディレクトリにコピーします。

<input type="checkbox"/> Name	Status	Änderungsdatum	Typ	Größe
am5708-2	Ⓢ R	29.04.2025 15:39	Dateiordner	
ims8mn-1	Ⓢ R	28.04.2025 10:03	Dateiordner	
ims8mn-2	Ⓢ R	28.04.2025 10:03	Dateiordner	
ims8mp-1	Ⓢ R	29.04.2025 15:39	Dateiordner	
pkgs	Ⓢ R	28.04.2025 10:03	Dateiordner	
fitimage.itb	Ⓢ R	25.04.2025 11:30	ITB-Datei	21.129 KB
metadata	Ⓢ R	25.04.2025 11:30	Datei	1 KB
rootfs.img	Ⓢ R	25.04.2025 11:30	Datenträgerimage...	0 KB

3. 可能であれば、**すべての**ユニットデータをエクスポートします。

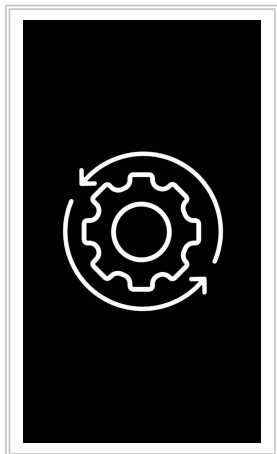


4. 調理システムをオフにします。
5. CleanUpソフトウェアをロードしたRATIONAL USBスティックを調理システムに接続します。

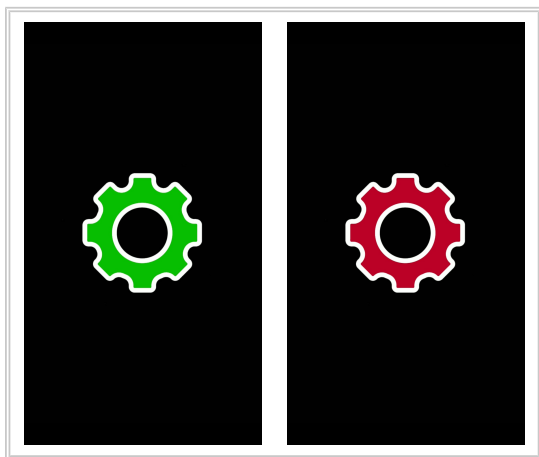


6. 強制アップデートを実行します。これを行うには、オンにする間、ディスプレイに以下の表示が現れるまで、中央ジョグダイヤルを押し続けます。

- > 実行中のCleanUpプロセスは、以下のアイコンで表示されます（ディスプレイで矢印が回転します）。



7. CleanUpプロセスが完了すると、歯車が緑になります。エラーが発生した場合、歯車は赤になります。赤い歯車が表示された場合は、プロセスを再スタートします。



8. CleanUpソフトウェアの入ったRATIONAL USBスティックを取り外します。
- > 調理システムは自動的にオフになります。
 - >> ユニットデータが消去されました。

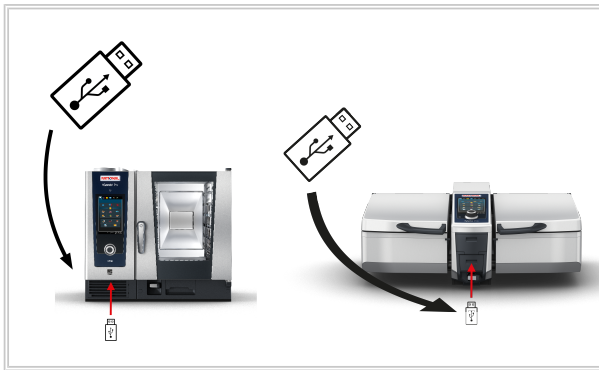
作業手順 - ユニットソフトウェアのインストール

- ✓ ユニットデータが削除されました。
1. RATIONAL USBスティックを再びFAT32にフォーマットします。

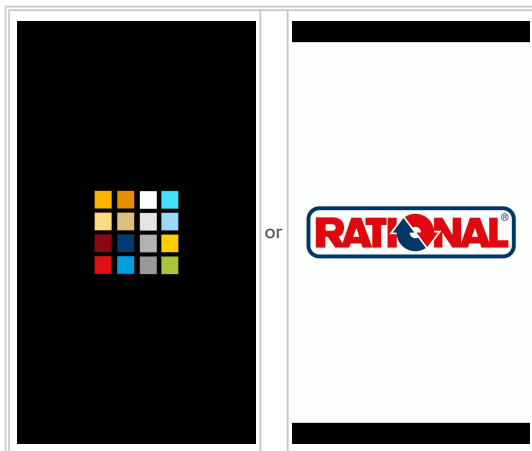
2. 調理システム用の最新のユニットソフトウェアのファイルをFAT32フォーマットされたRATIONAL USBスティックのルートディレクトリにコピーします。

Name	Status	Änderungsdatum	Typ	Größe
0_pkgs	✓	23.04.2025 13:21	Dateiordner	
ims9nn-1	✓	23.04.2025 13:21	Dateiordner	
pkgs	✓	23.04.2025 13:21	Dateiordner	
fttimage.tb	✓	14.04.2025 11:56	ITB-Datei	21,268 KB
packages.json	✓	14.04.2025 12:01	JSON-Datei	3 KB
rootfs.img	✓	14.04.2025 11:56	Datenträgerimage...	258,659 KB
rootfs.img.verify	✓	14.04.2025 11:56	VERIFY-Datei	8,156 KB
rootfs.img.verify.info	✓	14.04.2025 11:56	INFO-Datei	1 KB
rootfs.img.verify.roothash	✓	14.04.2025 11:56	ROOTHASH-Datei	1 KB
rootfs.img.verify.roothash.sig	✓	14.04.2025 11:56	SIG-Datei	1 KB

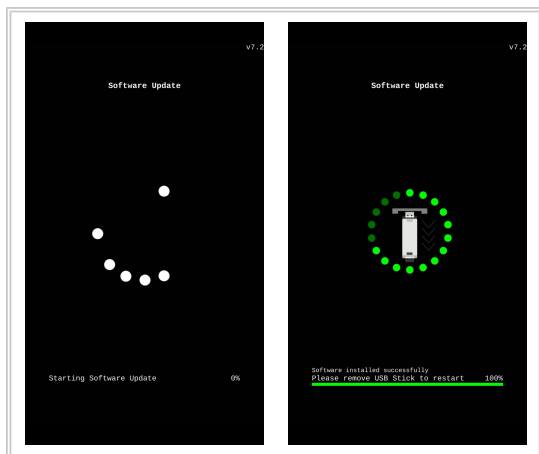
3. 調理システム用の最新のユニットソフトウェアをロードしたRATIONAL USBスティックを調理システムに接続します。



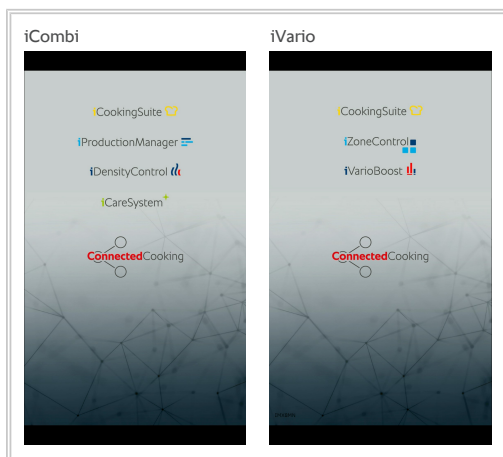
4. 強制アップデートを実行します。これを行うには、オンにする間、ディスプレイに以下の表示のうちの 하나가現れるまで、中央ジョグダイヤルを押し続けます。



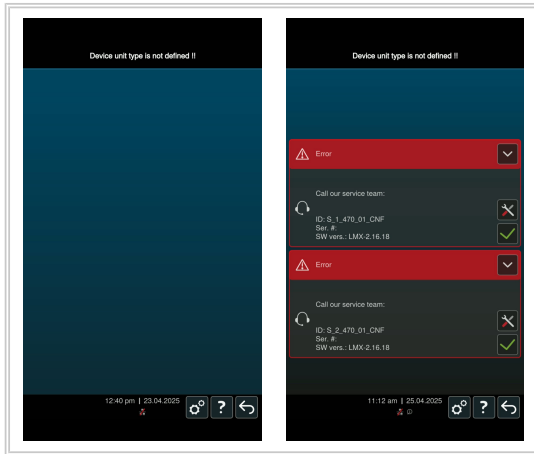
5. ユニットソフトウェアのアップデートを最後まで実行します。ディスプレイに指示が表示されてからRATIONAL USBスティックを取り外します。



- > ユニットソフトウェアのアップデートが完了すると、調理システムが自動的に再起動します。



> 調理システムにはユニット固有の情報がありません。

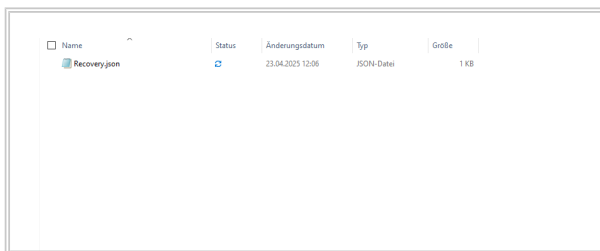


6. 電源オフプロセスを介して調理システムをオフにします。

>> ユニットソフトウェアが調理システムにインストールされ、リカバリーファイルをロードするためにユニットがオフの状態になっています。

作業手順 - リカバリーファイルのインストール

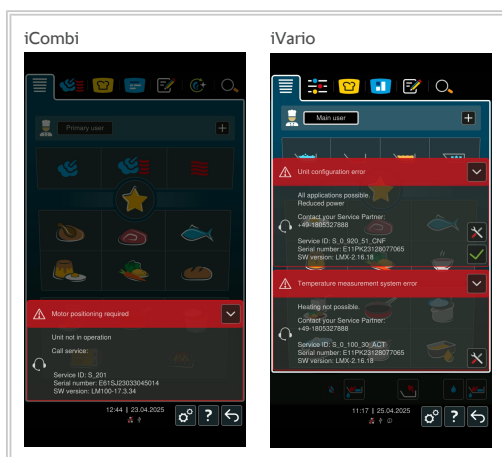
- ✓ ユニットソフトウェアがインストールされており、ユニット固有の構成がありません。
 - ✓ ユニットのスイッチがオフになっています。
1. RATIONAL USBスティックを再びFAT32にフォーマットします。
 2. 調理システム用のリカバリーファイルをFAT32フォーマットされたRATIONAL USBスティックのルートディレクトリにコピーします。



3. 調理システム用のリカバリーファイルをロードしたRATIONAL USBスティックを調理システムに接続します。



4. ユニットをオンにします。ここでは強制アップデートを実行しないでください。
 - > インポートされたユニットデータとともに正常に再起動すると、調理システムは正しいシリアル番号とその都度のエラーメッセージとともに起動します。



5. リカバリーファイルが入ったRATIONAL USBスティックを取り外すことができます。
6. モーターの位置決めまたは割り当てを実行します。
7. 作業手順「ユニットソフトウェアのインストール」の2～4を再び実行します。これは、ヘルプファイルを調理システムにインストールするために必要です。
8. iCombi Pro / iHexagon のみ：再起動が完了した後に、調理システムでセルフテストを実行してください。
9. iCombi Proガス式ユニットのみ：排ガス分析を実施します。
 - > これで調理システムは再び完全に機能するようになりました。
10. お客様によっては、さらにスクリプトをインストールしたり、お客様固有の設定を復元したりすることもあります。

>> CleanUpプロセスが完了しました。

